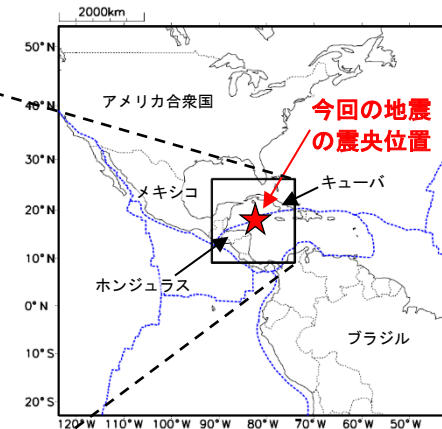
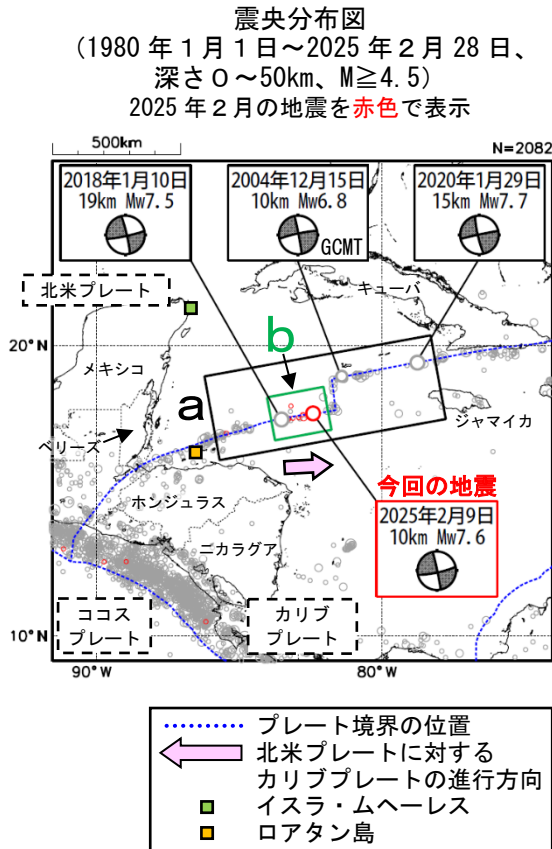


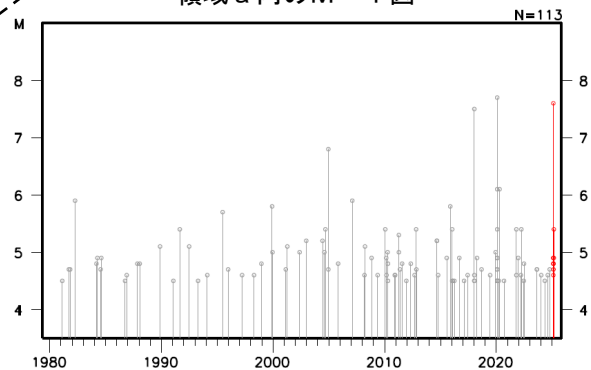
2月9日 ホンジュラス北方の地震

2025年2月9日08時23分（日本時間、以下同じ）にホンジュラス北方の深さ10kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は北北東－南南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、北米プレートとカリブプレートの境界付近で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日08時53分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。今回の地震により、イスラ・ムヘーレス（メキシコ）で0.04mの津波を観測した。

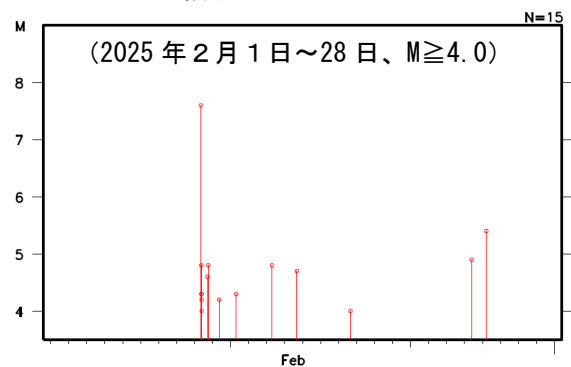
1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM6程度の地震が時々発生している。2018年1月10日にはMw7.5の地震が発生し、ロアタン島（ホンジュラス）で0.4mなどの津波を観測した。



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



※震源要素は、米国地質調査所（USGS）による（2025年3月3日現在）。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2004年12月15日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2025年3月3日現在）。プレート境界の位置はBird(2003)^{*1}より引用。
^{*1}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.